

話題がいっぱい / なかゆくい

市内各地で行われたイベントや、
まちの話題をお届けします。
ここで“なかゆくい”しませんか。
(なかゆくい＝ひと休み)



市ホームページ「うらそえトピックス」
にも市内のできごとを紹介しています。



4/26 日本代表として、沖縄から世界へ挑戦！

2023年IBTF世界バトントワリング選手権大会の日本代表選考会が、3月24日に静岡県浜松市で開催され、スリーバトンで女子ジュニア4位に入賞した浦添工業高校の武田真愛さん(TidaBatonteam Okinawa所属)が、市長を表敬しました。

県勢初の4位に入賞し、日本代表として8月に英国のリバプールで開催される世界大会に出場する真愛さんは「選考会ではミスもあったが、自分の演技に集中して臨めた。海外に行くのも初めてですが、楽しみながら頑張ってきました」と話し、松本市長は「3本のバトンを扱う難しい競技だとは思いますが、世界大会でバトンの楽しさをより実感して来てほしい。英語も頑張ってください」と激励しました。



4/25 沖縄の魅力を全国、世界へ発信！

3月26日に沖縄市ミュージックタウン音市場で開催された「Best Of Miss OKINAWA」で県代表に選出された、Miss Universe JAPAN 2023の上地紗也香さん(中央)、Lady Universe JAPAN 2023の喜納美優さん(右)、Mrs. SDGs 2023の東尚さん(左)が市長を表敬しました。

ベスト・オブ・ミス沖縄は、コンテストだけではなく、出場者の内面や外面をともに磨き、自立した女性への成長を育むサポートをしています。各ジャンルの講師からレッスンを受け、自身や沖縄の魅力を世界へ届ける女性を選出されます。日本大会に向けて日々レッスンをしている各代表の3人に松本市長は「大変かと思いますが、日本大会やその先を目指して、楽しんで来てください」と激励しました。



4/18 子どもたちの健やかな成長を願い、空高く

市役所玄関前の市民広場で、こいのぼり掲揚式が4年ぶりに行われ、市内14のこども園や保育園に通う約300人の子どもたちが参加しました。青空のもと、歌を合唱しながら力を合わせて紐を引っ張ると、こいのぼりが空高く揚がり、大きな歓声があがりました。

参加した園児からは「大きいこいのぼりがキレイだった」「ロープを引っ張って楽しかった」「こいのぼりが気持ち良さそうに泳いでた」と笑顔で話してくれました。

また、市役所の中庭には、子どもたちが作ったこいのぼりも掲げられており、自分の作ったこいのぼりを見つけて嬉しそうに話していました。



5/12 地域を見守るスーパーボランティア！

「民生委員・児童委員の日」である5月12日にあわせて、市民広場で活動強化週間出発式が行われました。

民生委員・児童委員は、朝のあいさつ運動などの見守り活動や、生活に関するさまざまな相談に応じ、必要な支援を受けられるよう、関係機関へのつなぎ役を担っています。この日、集まったみなさんは「民生委員児童委員信条」を再確認し、より良い地域づくりを目指すことを改めて決意しました。また、松本市長も一日民生委員として、牧港に住んでいる宮城トミさん(104歳)と宮城キクさん(98歳)の自宅を訪問し、会話や交流を通して、見守り活動を行いました。



5/10 一人でも多くの命を守るために。

「救うを託されている。」をスローガンに、国内外を問わず、救護・救援活動や多くのボランティアを実施している日本赤十字社の活動資金募集のため「浦添市赤十字奉仕団会費募集出発式」が、市民広場で行われました。

毎年5月は赤十字運動月間となっており、団員たちは、市内企業を訪問しながら赤十字活動への協力を呼びかけます。浦添市赤十字奉仕団の前島慶子委員長は「コロナが落ち着いたとはいえ、患者数は現在も増えています。また、地震などの自然災害により、助けが必要な人が増加するなか、赤十字の役目が更に必要になっています。奉仕団の小さな活動が大きな力になるので、皆さん活動に励んでいきましょう」と意気込みを語りました。



4/22 “地球の日”環境について考えるきっかけに

今年も4月22日のアースデイ(地球環境について考え、感謝する日)に合わせ、浦添の西海岸・里浜を清掃する「アースデイ2023inうらそえ」が開催されました。

親子や友人、企業、学生の皆さんが、市内外から約90人参加し、パルコシティ前とカーミーゼ付近の2か所に分かれ、1時間半ほど清掃しました。

参加者からは「日頃車で海岸沿いを通るが、歩いてみるとテレビや大きなゴミがあって驚いた」「大学にチラシが貼られていて、何か行動したいと思い参加した」「綺麗になってヤドカリも嬉しそう」と、イベントを通して、それぞれの視点で自然環境の保全を考える機会になりました。



4/21 地域のために貢献した人たちを表彰

令和5年度浦添市民憲章実践者表彰式が市役所9階講堂で行われ、地域の模範となる素晴らしい取り組みを行った個人20人と7団体に表彰状が贈られました。

市では「自然愛」「人間愛」「遵法・公德心」「勤労・健康」「平和・文化」の5部門からなる市民憲章を制定し、実践しています。

受賞者代表あいさつでは、長年地域の健康福祉の向上に貢献した与那覇成子さんが「このような素晴らしい賞を受賞することができ、喜ばしく思います。これからも皆さんと協力しながら、地域に貢献できるように励んでいきたい」と意気込みを述べました。